



置農フライド

置農ふれあい通信

【学校スローガン】

「命」を育み、「心」を育み、「人」を育む。

『トピックス』

3月3日。「卒業証書授与式」を挙行し、49名の卒業生が晴れやかに巣立ちました。新型コロナウイルス感染症に翻弄された高校時代を過ごした彼らだからこそ果たせる役割がきっとあるはずです。



1 「卒業証書授与式」を挙行！

在学中、感染症や自然災害など多くの苦しみや悲しみを体感してきた彼らにとって、この三年間はどのような意味を持つのでしょうか。四月以降の社会人生活の中でそれぞれどのように評価されていくのでしょうか。愛する彼らへの心配は尽きませんが、三年間の苦難を乗り越えた実績と踏いた時に帰る場所を彼らは持っています。「質実剛健」「誠実明朗」「実践奉仕」。この校訓を忘れず、幸せで豊かな未来を信じて一歩ずつ歩みを進めてくれることでしょう。

【目次】

- 1 卒業証書授与式
- 2 授賞式
- 3 畜産実習施設
- 4 畜産学習発表会
- 5 生徒総会
- 6 スキー授業
- 7 学校評価アンケート③
- 8 吹奏楽部定期公演
- 9 置農植物園
- 10 YouTube
「置農チャンネル」
- 11 編集者コラム



2 「卒業生の各種功績」を表彰。

本校最高功績賞『産業教育振興中央会賞』が池内春日君（L 科）に、第二席『山形県産業教育振興会賞』が菅井歩夢さん（G 科）に授与されました。池内君は「全国和牛能力共進会優等賞」や「全国高校生アクション大賞奨励賞」など、菅井さんも「毎日地球未来賞奨励賞」や「郷土 yamagata ふるさと探求コンテスト大賞」などの受賞に繋がった日頃の学習活動と姿勢が顕著に素晴らしいと評価されました。『特別功労賞』21 名『功労賞』8 名『皆勤賞』8 名、どれも素晴らしい功績であり、その基盤を培った卒業生全員に敬意を表します。



3 「畜産実習施設」全面改築が完了。

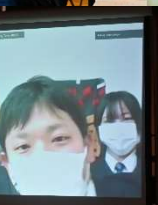
「牛舎」「堆肥処理施設」「宿泊実習施設」「鶏舎」等からなる畜産実習施設の全面改築が完了しました。舗装された駐車場も広く、これまで見学された関係各位からも「全く別空間のようだ」という感想を多数頂いており、体験入学会等に参加した中学生からの評判も上々。生物生産科への入学希望者が年々増加しています。

また、この施設充実が契機になり、今年度はタンザニア野球チームや探究学習を目的とした他高校生の来校など、本校生にとっての「新鮮な出会い」が増え、本校の存在意義も日に日に高まっています。令和 6 年度からは教育課程も刷新されますので、一層ご期待ください。



4 「畜産学習発表会」を開催。

12月6日（火）。多くの皆様に来校賜り標記発表会を開催いたしました。内容は全国和牛共進会出場報告や、本校農業教育の中核であるプロジェクト学習や農業クラブ意見発表会代表生徒の発表、そして全面改築が完了した施設見学です。この施設整備にあたっては多くの方々からご尽力頂きましたが、新型コロナ禍で中々お披露目できず、御礼申し上げることもできずにいました。感染者急増傾向を考慮して生徒発表がオンラインとなりましたが、「教育の情報化」の一端に触れても頂き、お褒めの言葉を多数頂戴することができました。



5 新生徒会始動！生徒総会開催！

後期生徒総会がオンラインで実施され、新たな生徒会と農業クラブが始動しました。総会では「服装規定」改定を望む意見を多数の生徒が支持し、後日、女子制服ズボン新設とネクタイ着用が認められました。「ルール緩和だけでなく、清楚な身なりを心掛ける意識が必要」など、主体的な自治活動が感じられる意見も多く、今後の展開が楽しみです。また、当日の放課後、「役員認証式」が職員会議冒頭に行われました。歴代校長の写真と大勢の職員に見守られて認証書を授与された役員たちはどこか緊張ぎみ。皆、重責を再認識し決意を新たにしましたようです。



6 「スキー授業」に行ってきました。

本校では各学年 2 回ずつスキー授業を実施しており、米沢スキー場や天元台スキー場、蔵王ライザスキー場に出かけています。やはり屋外行事は天候次第。時には吹雪で辛い一日になることもあります。今シーズンは概ね天候にも恵まれました。最近では、経費負担の面でスキー授業を実施できない学校も増えているようで、小学校では保護者指導者が集まらないことが大きな課題になっているようです。ある関係者の方は「スキーやボードに乗れない保護者が増えており、子ども達がスキー場に連れて行ってもらえなくなっている」と嘆いていました。雪国の子ども達がウィンタースポーツに触れられないなんてあってよいのでしょうか。



7 一層充実した教育活動に向けて。

1 月実施の「学校評価アンケート調査」では、生徒満足度 84p(前回 84p)、保護者満足度 82p(81p)ともに概ね良好な評価を頂きました。「一層主体的な農業クラブ活動」等の生徒の要望や「家庭学習の定着に向けた助力」等の保護者の要望もうかがわれ、今後集中して取り組むべき課題を再確認したところです。また、職員自己評価では「教科指導や生徒指導の充実が必要」と考えている者が多く、新年度入学生の学科混合学級や令和 6 年度の新教育課程実施に向けた問題意識と改革意欲の高さが伺われます。新年度からの本校教育改革に一層ご期待ください。



8 吹奏楽部で成長する人たち

私たちは1年生2名、2年生3名、3年生4名とユニークな顧問3名の計12名で活動しています。少人数のため大変なこともたくさんありましたが、部員同士助け合いながら毎日楽しく過ごしてきました。「1,2年生合同演奏会」「文化祭」「川西町音楽見本市」など様々な演奏機会を頂き、多くの事を学び、刺激をもらった一年でした。

私が吹奏楽部に入部してから3年間、収まることにな



かったコロナウイルス。見えないものと闘いながらの活動はとても難しいものでした。しかし、このご時世だからこそ、先生方や先輩方、部員のみんなと音楽を奏で合えることの楽しさやありがたさを改めて実感することができました。制限がある中ではありましたが、皆様から暖かく応援して頂けたおかげで無事に完奏できそうです。心から感謝申し上げます。

さて、今年の集大成となる本日の定演に向けてたくさん練習してきました。OGの先輩方にもご協力頂き、感謝の気持ちを込めて精一杯演奏します。(堀米部長の挨拶)

9 「置農植物園」の冬。

気のせいかな今年は雪が少なかったように感じています。実家の屋根に上ったのも一回だけ。二回の大屋根に上らずにも済みました。しかし、2月21日現在、ふと外を見れば雪が舞っています。正に三寒四温。春が待ち遠しくてなりません。

川のせせらぎや陽の光に春の訪れを感じるなど、さりげない日常が愛おしく思えるようになったのは本校勤務経験のおかげ。これこそ農業高校の大きな魅力です。



10 「置農チャンネル」大好評!!

学校HP (<http://www.okitama-ah.ed.jp>)に加えてYouTube (「置農農業高等学校」で検索または右QRコード) でも情報発信しています。農業の楽しさと本校の魅力を、ご体感ください。



今後の予定

【 3月 】

23 水 修了式・離任式
25 金 合格者説明会

【 4月(調整中) 】

9 日 始業式・入学式
10 月 新入生歓迎会
12 水 新入生ガイダンス
18 火 入部式
21 金 PTA・体文役員会
28 金 PTA・体文総会

【編集者コラム】・・・ コロナ禍の先にあるもの ・・・

「卒業式で校歌を何番まで歌うのか?」あちこちの学校で議論されたのではないのでしょうか。「入学以来校歌を歌ったことがない学年」「最後にしっかり歌わせてあげたい」「歌えない生徒に歌わせるのは酷だ」どの意見にも卒業生への愛情が強く感じられます。本校では3番まで歌うことになりました。ICTを活用して歌詞を覚えやすくしたり、コロナ禍前以上に時間をとったりして、卒業生が校歌を胸に刻み、みんなで声高らかに歌い、晴れやかな卒業式を迎えるべく、生徒職員が一丸となって励みます。(文責:教頭)